

連携の絆を深め、輝く明日へ



# ニュースレポート 中央会

NEWS REPORT CHUOKAI

No.788

2021

11



政策要望懇談会



がんばる組合事例紹介



支部だより  
上川中部森林整備事業協同組合  
青年部創立

北海道中小企業団体中央会

## Contents

- 01 政策要望懇談会
- 02 労働事情実態調査
- 04 税理士が3分解説！  
「ご存知ですか!? インボイス制度のキホン」  
～小島史資事務所 税理士・公認会計士 小島 史資 氏～
- 05 北海道最低賃金のご案内／テレワーク支援のお知らせ
- 06 中小企業組合検定試験に挑戦！ ～組合会計編～
- 08 ものづくり補助金7次締切の採択結果が発表されました！
- 09 中央会組織図
- 10 北海道経済産業局からのお知らせ
- 11 がんばる組合事例紹介  
～白鳥台ショッピングセンター商業協同組合～
- 12 9月の道内景況
- 14 支部だより
- 16 中小企業大学校旭川校からのお知らせ  
中小企業基盤整備機構からのお知らせ

## 本会の会員数

令和3年9月30日時点

事業協同組合（連合会含む）	1,116	協業組合	8
火災共済協同組合	1	商工組合	21
信用協同組合	6	商店街振興組合（連合会含む）	40
企業組合	68	その他（株式会社、社団法人等）	34
計			1,294 会員



自由民主党北海道支部連合会団体政策懇談会



尾池会長と松浦政務調査会長



自由民主党札幌市支部連合会政策要望懇談会



## —— 政策要望懇談会での要望 ——

10月7日に開催された自由民主党札幌市支部連合会政策要望懇談会、10月14日に開催された自由民主党北海道支部連合会団体政策懇談会において、道内の中小企業・小規模事業者の厳しい現状改善に向けての要望を行いました。

両日ともに尾池一仁会長と松浦専務理事、事務局が出席し、自由民主党札幌市支部連合会高木宏壽会長、自由民主党北海道支部連合会松浦宗信政務調査会長らに要望書を手渡し、要望の実現をお願いしました。

### 要 望 項 目

#### 新型コロナウイルス感染症に関する要望

##### 【コロナ禍における経済対策】

1. 新型コロナウイルス関連支援策の継続・拡充
2. 事業継続のための状況に応じた支援策の拡充
3. 感染状況に応じた需要喚起策の実施

##### 【ポストコロナにおける経済対策】

1. デジタル改革推進のための支援
2. グリーン改革推進のための支援

#### 中小企業・小規模事業者の持続的発展に関する要望

1. 景気・地域経済対策
2. 人材・雇用対策
3. 中小企業・小規模事業者対策
4. 官公需対策
5. 商店街対策

## 調査のあらまし

中小企業団体中央会では、昭和39年度から、毎年全国統一様式により「中小企業労働事情実態調査」を実施しています。今年度も令和3年7月1日を調査時点として道内の従業員数300人以下の1,500事業所を対象にアンケート調査を実施しました。

調査内容は、例年の従業員構成、労働組合の有無、経営状況、労働・残業時間、有給休暇付与・取得日数、新規学卒者の採用状況及び採用計画、賃金改定状況に加え、新型コロナウイルス感染症の影響や雇用保険料の事業主負担分に関する項目を追加しました。

この調査の結果の要点を今月号から2回にわたって掲載します。(詳細は、本会ホームページに掲載予定)

## 1 経営

### (1) 1年前と比べた経営状況

1年前と比べた経営状況は〈図1〉のとおり、全業種で見ると、「良い」が11.3%で、「悪い」が35.9%であった。また、「良い」と回答した事業所は、製造業が10.1%、非製造業が11.8%であった。

業種別で「良い」と回答した事業所を比較すると〈図2〉のとおり。製造業で最も多かったのは、「機械器具」で21.1%、次いで「その他製造」が19.0%、「鉄鋼、金属製品」が11.6%となった。また非製造業では、「情報通信業」が16.7%、「総合工事業」が15.3%、「卸売業」が14.8%であった。

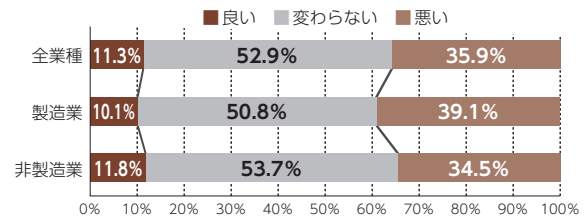
全国と比較すると〈図3〉のとおり、「良い」と回答した事業所は、北海道が11.3%、全国は15.7%と、全国を4.4ポイント下回った。また、「悪い」と回答した事業所は北海道が35.9%、全国は41.4%と、全国を5.5ポイント下回った。

### (2) 経営状況の直近5か年の推移

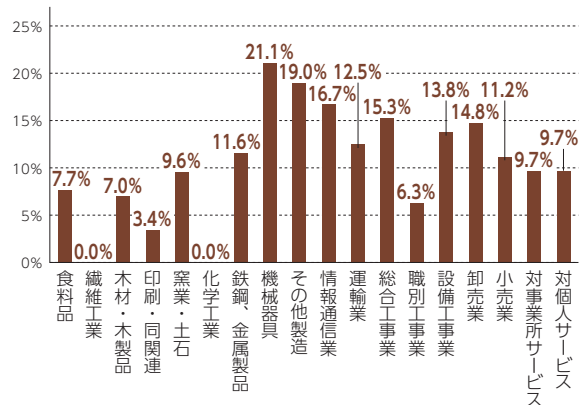
経営状況の直近5か年の推移は〈図4〉のとおり、令和2年度と比較して「良い」と回答した事業所は、4.1ポイント増加した。一方で「悪い」と回答した事業所は10.8ポイント減少した。

令和2年度と比較すると経営状況は回復傾向にあるが、令和元年度以前の水準までは回復していない。

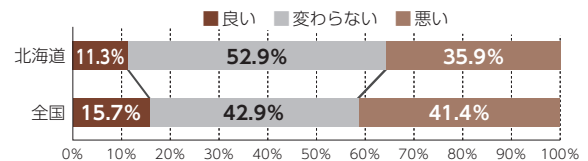
〈図1〉経営状況



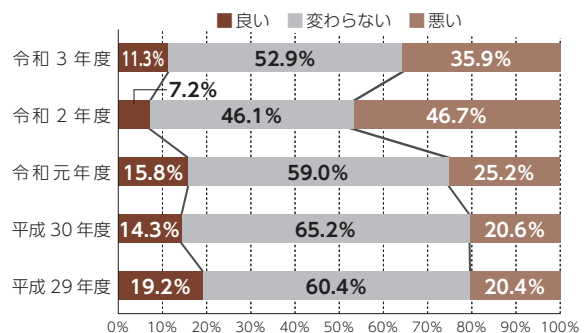
〈図2〉経営状況(業種別で「良い」と回答した事業所)



〈図3〉経営状況(全国比)



〈図4〉経営状況の直近5か年の推移

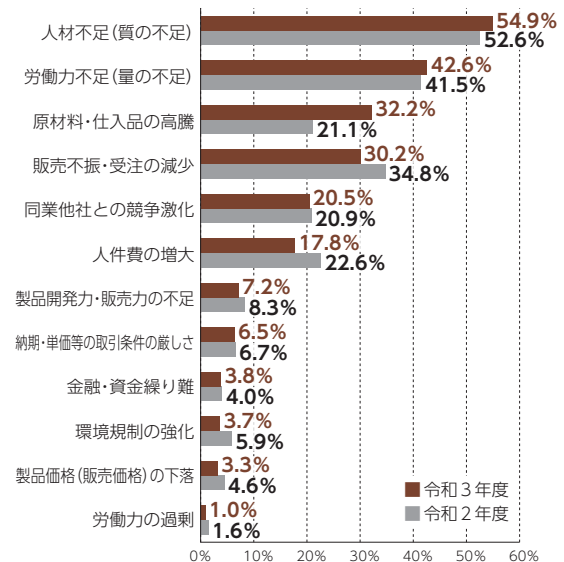


### (3) 経営上の障害(前年度比)

現在の経営上の障害は〈図5〉のとおり。

最も多かったのは、「人材不足(質の不足)」で54.9%と前年度より2.3ポイント増加し、次いで「労働力不足(量の不足)」も42.6%と前年度より1.1ポイント増加し、人材の質、量の不足が増加した。また、「原材料・仕入品の高騰」は32.2%と前年より11.1ポイント増加した。

〈図5〉経営上の障害(前年度比:複数回答)

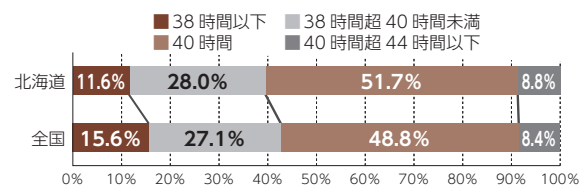


## 2 従業員の労働時間 (パートタイマーなど短時間労働者を除く。)

### (1) 従業員の週所定労働時間(全国比)

週所定労働時間を全国と比較すると〈図6〉のとおり、「38時間以下」は北海道が11.6%で、全国より4.0ポイント下回り、「40時間超44時間以下」は北海道が8.8%で、全国より0.4ポイント上回った。

〈図6〉週所定労働時間(全国比)

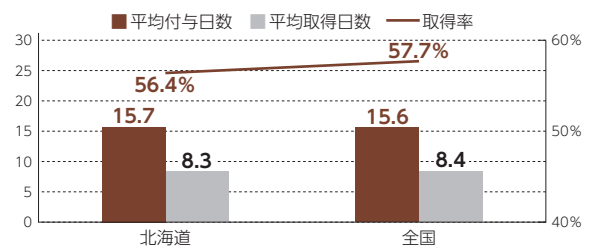


### (2) 令和2年度従業員1人当たりの年次有給休暇の平均付与日数・取得日数・取得率(全国比)

年次有給休暇の平均付与日数・取得日数・取得率を全国と比較すると〈図7〉のとおり。

北海道の平均付与日数は15.7日で、全国より0.1日多い。また、北海道の平均取得日数は8.3日で、全国より0.1日少ない。取得率は北海道が56.4%で、全国平均より1.3ポイント下回った。

〈図7〉年次有給休暇の平均付与日数・取得日数・取得率(全国比)



## 3 賃金の改定(令和3年7月1日時点)

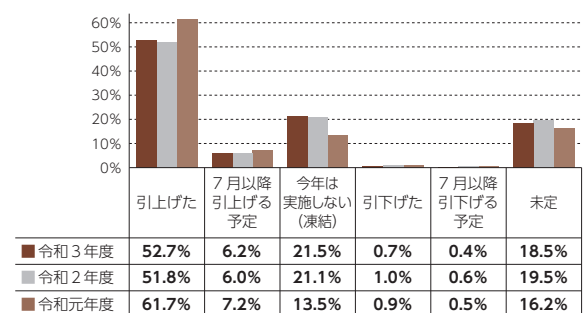
### (1) 賃金改定(年度別)

年度別の賃金改定は〈図8〉のとおり、「引上げた」が52.7%で、前年度と比較して0.9ポイント増加した。また、「7月以降引上げる予定」は前年度から0.2ポイント増加し、6.2%となった。

「今年度は実施しない(凍結)」は21.5%で、前年度より0.4ポイント増加した。「未定」は18.5%で、前年度と比較して1.0ポイント減少した。

なお、「引上げた」、「7月以降引上げる予定」を合わせると58.9%となり、前年度より1.1ポイント増加した。

〈図8〉賃金改定(直近3か年の推移)



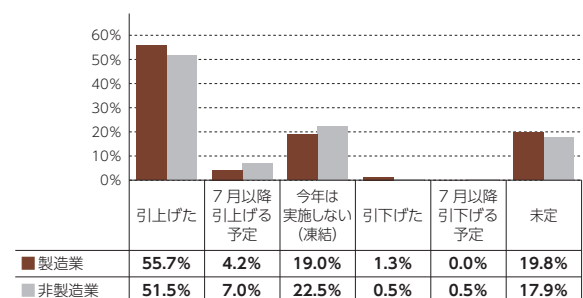
### (2) 賃金改定(業種別)

業種別の賃金改定は〈図9〉のとおり。

「引上げた」は製造業が55.7%、非製造業が51.5%で、製造業が4.2ポイント上回った。「7月以降引上げる予定」は製造業が4.2%、非製造業が7.0%で、非製造業が2.8ポイント上回った。

なお、「引上げた」、「7月以降引上げる予定」を合わせると、製造業が59.9%、非製造業が58.5%で、製造業が1.4ポイント上回った。

〈図9〉賃金改定(業種別)



## ご存知ですか!? インボイス制度のキホン

公認会計士小島史資事務所  
所長  
税理士・公認会計士  
小島 史資氏



皆さん、こんにちは。寒さも一段と厳しくなり、冬の訪れを意識する季節になってきました。昨年から続く新型コロナウイルス、東京オリンピック、パラリンピックの開催、岸田新政権の誕生と今年は大きなニュースが多い1年となりました。

その陰であまり話題になりませんでしたでしたが、2021年10月より適格請求書等保存方式(以下、インボイス制度)の事業者登録申請の受付が開始されました。事業者にとっては影響の大きい制度なのですが、まだまだ認知度が低いように感じます。2023年の本格的な運用開始に向けて、インボイス制度がどのようなものなのかを解説していきましょう。

### インボイス制度とは

適格請求書(以下、インボイス)とは、売手が、買手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段であり、一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類するものをいいます。そしてインボイス制度とは複数税率に対応したものとして開始される、仕入税額控除の方式です。

買手が仕入税額控除の適用を受けるためには、帳簿のほか、売手から交付を受けたインボイスの保存が必要となります。つまり、消費税額の計算上の経費として認められるためには、これまでの形式のレシートや領収書では認められないものもあるため、売手から要件を満たしたインボイスを発行してもらわなければいけません。

また、売手がインボイスを発行するためには国税庁から認定を受けた上で「適格請求書発行事業者」となる必要があります。これには事前に登録申請を行う必要があり、この登録申請受付が2021年10月1日より開始されました。インボイス制度は2023年10月1日から本格的な運用開始となりますが、運用開始日からインボイスを発行するためには2023年3月31日までに登録申請書を提出する必要があります。

### インボイス制度への準備

登録を受けようとする事業者は、登録申請書を書面かインターネットで所轄の税務署へ提出します。その後、税務署による審査を経て、結果の通知および公表が行われます。

ここで、小規模の事業者への留意点です。基準期間

の課税売上高が1000万円以下のような免税事業者は適格請求書発行事業者になることができません。したがって、免税事業者が適格請求書発行事業者になるためには、消費税の課税事業者を選択した上で登録申請を行わなければいけません。

インボイスを発行できない免税事業者からの課税仕入については段階的に仕入税額控除が適用できなくなります。現在は免税事業者からの課税仕入に係る金額でもその100%が控除可能となっていますが、2023年10月1日以降は当該課税仕入額のうち80%のみを認めることとし、2026年10月1日以降は50%のみ、2029年10月1日以降は0%となり、今から8年後には免税事業者からの仕入は消費税の計算上の経費に算入することができなくなります。

### 経営面への影響

事業者は売手、買手どちらの側面も持っていますが、それぞれの立場での影響について説明します。

売手として適格請求書発行事業者に登録を行っていない場合、インボイスを発行することができません。インボイスを発行できない自社から商品やサービスを購入する取引先は消費税の計算時に仕入税額控除を受けられなくなってしまうため、それを理由としてインボイス制度に対応する他社に取引を切り替えることを検討するかもしれません。

また買手としては、適格請求書発行事業者でない取引先からの仕入は仕入税額控除が適用できなくなってしまう。仕入税額控除をきちんと適用するためには仕入先がインボイスを発行できる事業者かどうかを確認して取引をする必要がでてきます。

日ごろ利用する個人タクシーや、個人経営の飲食店の利用なども対象となってきます。

### 余裕を持って準備を

上記で触れた仕入税額控除の仕組みは消費税計算の基本ですが、理解が難しい方もいらっしゃるでしょう。この場合は組合(あるいは組合員の方であれば自社)で付き合いのある税理士さんに一度解説してもらうことも一案です。そのようにして本格的な運用開始前に、経営者だけでなく従業員にも周知徹底してインボイス制度への準備をしておきましょう。

北海道労働局からのお知らせです

## みんなチェック！最低賃金。北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人）及びその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

時間額 **889円** 効力発生日 令和**3年10月1日**より

### 北海道労働局と北海道庁のテレワーク支援のご案内

北海道労働局と北海道庁では、事業主の新規のテレワーク導入の取組に対し、次のとおり連携して支援を実施します。

助成対象となる  
テレワーク導入の取組

- ① 就業規則・労働協約・労使協定の作成・変更
- ② 外部専門家によるコンサルティング
- ③ テレワーク用通信機器の導入・運用
- ④ 労務管理担当者に対する研修
- ⑤ 労働者に対する研修

上記の取組に対し、対象経費の一部を下記のとおり助成します。

<b>30%</b> <b>(国) 人材確保等 支援助成金</b> <small>(テレワークコース／機器等導入助成)</small> 上限額は「100万円」又は「20万円×対象労働者数」の低い方	<b>20%</b> <b>(道) テレワーク 環境整備事業費 補助金</b> 上限額は 65万円	<b>50%</b> 事業主負担	<b>20%〈35%〉</b> (国) 人材確保等支援助成金(テレワークコース／目標達成助成)の支給要件を満たした場合	<b>30%〈15%〉</b> 事業主負担
---	--	---------------------	--	--------------------------

※〈 〉内は生産性要件を満たした場合に適用

支給要件等（詳細については必ず下記問い合わせ先でご確認ください）

#### (国) 人材確保等支援助成金(テレワークコース／機器等導入助成)

- 新たに、テレワークに関する制度を規定した就業規則等を整備し、助成の対象となる取組を行うこと。
- 事業主が指定した対象労働者が、助成の対象となるテレワークを実施すること

#### (道) テレワーク環境整備事業費補助金

- 厚生労働省北海道労働局長から、人材確保等支援助成金(テレワークコース／機器等導入助成)の**支給決定通知書の通知を受けていること。**
- 受付期間 令和3年7月1日～令和4年3月31日(上記支給決定通知書を**3月31日までに受ける必要があります**)

#### (国) 人材確保等支援助成金(テレワークコース／目標達成助成)

- 人材確保等支援助成金(テレワークコース／機器等導入助成)の支給を受けた後、所定の期間内に離職率等の**目標を達成**すること。

助成金の詳細・問合せ先



厚生労働省 北海道労働局  
雇用環境・均等部 企画課 TEL:011-788-7874



北海道  
経済部労働政策局雇用労政課働き方改革推進室 TEL:011-204-5354

厚労省HP



道HP



# 中小企業組合検定試験に挑戦!(組合会計編)

前々回の「組合制度」、前回の「組合運営」に続き、今号は「組合会計」の分野から問題を出題します。昨年12月実施の検定試験では、「組合会計」の合格率は63.3%でした。試験本番まであと1か月あまり。力試しにぜひともチャレンジしてみましょう。

問1 中小企業等協同組合会計基準の事業報告書及び決算関係書類、監査制度に関する次の文章にある  ～  について、語群A～Pの中から最も適切なものを選びなさい。

## 1. (決算関係書類)

決算関係書類とは、、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案(又は損失処理案)をいう。貸借対照表は、継続的な会計帳簿の記録から誘導的に作成され、一定の日時における組合の  を明らかにする資産、負債、純資産の対照表である。そして損益計算書は、1事業年度の損益をその発生源別別に収益と費用を対応して示し、組合の  を表示しようとするものである。

## 2. (監査制度)

監査人は、監査の実施及び報告書の作成に当たって、職業的専門家としての  を払わなければならない。また監査人は、十分な  を入手して、財務諸表に対する自己の意見を形成するに足る合理的な基準を得なければならない。

〔語群〕	A. 会計帳簿	B. 活動状況	C. 監査証拠	D. 経営成績
	E. 公正不偏の態度	F. 財産目録	G. 財政状態	H. 事業報告書
	I. 証憑書類	J. 将来性	K. 正当な注意	L. 特別の利害関係
	M. 独立の意識	N. 身分的独立性	O. 偏見	P. 予見

問2 次の文章にふさわしい勘定科目を各選択肢の中から選びなさい。

### ①流動資産に属さないもの

### ②有形固定資産に属さないもの

### ③無形固定資産に属さないもの

### ④繰延資産に属さないもの

### ⑤組合員資本に属さないもの

問3 A協同組合の次の取引についての仕訳を解答しなさい。勘定科目は下記の勘定科目欄から選択して使用すること。なお、消費税等の会計処理は税抜経理方式を採用している。

1. 組合員甲に対する売掛代金1,000,000円のうち、450,000円は甲振出しの約束手形で受け取り、残金は本組合の普通預金口座に振り込まれた。
2. 理事会で当組合への加入が承認されたB社より、出資金1,000,000円及び加入事務手数料88,000円(うち消費税等8,000円)が組合の当座預金口座に入金された。



- 令和2年10月1日に購入し、直ちに事業の用に供した車両1台(取得価額2,000,000円)につき、期末における減価償却費を定率法(償却率0.333)により計上しなさい。なお、事業年度は4月1日から翌年3月31日であり、償却費は月割で計上すること。
- 剰余金処分により計上していた教育情報費用繰越金500,000円につき、取崩しの処理をしなさい。
- 期末における売掛金等の債権に対して、貸倒見積高180,000円を計上しなさい。なお、期末における貸倒引当金勘定の残高は150,000円である。仕訳は差額補充法によること。

〔勘定科目欄〕			
・加入手数料収入	・当座預金	・売掛金	・貸倒引当金繰入
・受取手形	・減価償却累計額	・仮受消費税額	・教育情報費用繰越金取崩
・貸倒引当金	・出資金	・普通預金	・減価償却費
・教育情報費用繰越金			

問4 A事業協同組合の法人税等の税務申告に関し、下記の各欄に指定された事項を計算しなさい。なお、A事業協同組合は設立以来、青色申告を行っている。ただし、この問題では、地方法人税は考慮しないものとする。

- 当期は、自令和2年4月1日至令和3年3月31日の事業年度とする。
- 損益計算書の税引前当期純利益金額は、1,800,000円である。
- 税務調整事項は以下のとおりである。
  - 当期の租税公課で処理されている預金利子に係る所得税額は102,100円(復興特別所得税を含む。)であり、同金額は全額法人税額から控除するものとする。
  - 交際費等の損金不算入額は97,900円である。
- 法人税の税率は15%とする。

(単位:円)

所得金額	
法人税額	
控除する所得税額	
納付すべき法人税額	

答え 問1 イ:F、ロ:G、ハ:D、ニ:K、ホ:C 問2 ①:c、②:d、③:b、④:a、⑤:d

問3

	借方		貸方	
	科目	金額	科目	金額
1	受取手形 普通預金	450,000円 550,000円	売掛金	1,000,000円
2	当座預金	1,088,000円	出資金 加入手数料収入 仮受消費税等	1,000,000円 80,000円 8,000円
3	減価償却費	333,000円	減価償却累計額	333,000円
4	教育情報費用繰越金	500,000円	教育情報費用繰越金取崩	500,000円
5	貸倒引当金繰入	30,000円	貸倒引当金	30,000円

問4

(単位:円)

所得金額	2,000,000
法人税額	300,000
控除する所得税額	102,100
納付すべき法人税額	197,900

(一部本会で加筆のうえ掲載)

# 中央会からのお知らせです

## 令和元年度補正・令和2年度補正ものづくり補助金7次締切の採択結果が発表されました！

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金[一般型・グローバル展開型]の7次締切につきましては、令和3年5月13日から令和3年8月17日までの期間において公募を行ったところ、全国で5,507者からの申請がありました。

全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、北海道地域事務局では以下のとおり87者が採択されました。

### 〔一般型〕

商号又は名称	事業計画名
西江建設株式会社	ICTを活用した測量で作業効率および労働環境の改善
網走ビール株式会社	缶自動洗浄ライン導入による生産性と品質の向上事業
株式会社霧多布水産	ウニ自動殻割機導入による生産性の向上及び加工作業の三密回避
有限会社西間農園	ドローン・ロボット田植機導入によるコロナ時代に適した農業生産プロセス構築
株式会社おが和	製造能力向上による弊社人気商品の新規顧客層への訴求と海外展開を目指す事業
株式会社 E. DASH	最新加工機導入による、高純度「銅ナゲット」加工ライン増設事業
株式会社川上鐵工製作所	製造効率を大きく改善する万能フライス盤の導入による、角度作業の効率向上事業。
株式会社龍文堂	道内初の紙面検査付デジタル印刷機導入からデジタル事業の一步を踏み出す
株式会社ひらり	製造工程の簡略化と新サービスの提供による、ウィズコロナへの対応
株式会社大起工業	切断高精度化による小型金属機械・製品製造分野への注力および営業地域拡大
有限会社アルミホイールメンテナンス札幌	北海道ならではの塩害対策ニーズに応えるタイヤ整備の高度化
株式会社ノーブルサッポロ	新型パネルソー導入で特注椅子製造技術を高度化、新規顧客を開拓！
株式会社くきつ	請求明細書のデジタル化による非接触化の実現と、請求書作成・投函の業務削減による生産性向上
株式会社シモクニ	1枚のシール印刷に情熱と真心を込めて！特殊印刷のデジタル化対応
株式会社 La Natureve	革新的ケーキカットマシン導入による生産性向上計画
株式会社山中海産店	昆布カット機導入による生産性向上の実現とコロナ禍における事業継続リスク低減事業
株式会社ホクドー	最新イムノクロマト塗布機導入による低コストと生産性向上の実現
株式会社酪研飼料	最新のコンビラップ機械を導入し、十勝の基幹産業である畜産業（酪農・肉用牛）の更なる発展に貢献する
株式会社ケーウッド	高級化・大型化する建具製造における生産効率の向上と生産プロセスの改善事業
株式会社マルナカ総業	地域密着型土産店の非接触 EC への本格参入事業
株式会社中川建設	現場環境に左右されない ICT 重機施工による生産性向上と工事受注拡大
有限会社関量店	薄曇製造ラインを構築、床暖房対応「あったか薄曇」で新規顧客開拓
有限会社山丁商店	新型の定貫切り身スライサーの導入で、省力化・生産性アップを図る計画
有限会社中村商店	最新型包餡機導入による新商品開発及び販路拡大事業
有限会社ヤマゲンフーズ	「原料無人受入機能付き保管設備」及び「分岐付き自動搬入装置」導入による生産性向上計画
関口 効雄	次代に繋ぐ農業を確立するべく「農業働き方改革」を実現！
株式会社ナラ工業	IoT 水開管理クラウド システムの試作開発
株式会社ハセガワ	将来に渡る事業継続のための、チップソー再生工程自動化
有限会社山道テント工業所	ハイブリッド高周波ウェルダー機導入による生産リードタイムの短縮化及び受注拡大の実現
有限会社アグリプロジェクト	軟弱地盤でぬかるみにはまった重機・車輛等を迅速に引き上げるサルベージマシンの開発
菊地技術コンサルタント株式会社	最新式ドローンによる効率的な測量で受注拡大と働き方改革を実現
Textile Import 合同会社	レーザー加工機と工業ミシンの導入による縫製製品生産工程の内製化
株式会社勝山車輦整備工場	大型自動車整備の生産性を劇的に向上する大型2柱リフト導入事業
有限会社和田産商	測量用木杭の自動生産化

商号又は名称	事業計画名
株式会社倉田農場	農作業効率化及び製品品質向上による収益向上プロジェクト
有限会社アクティ・サプライ	「薬剤師業務を対物から対人へ」、「かかりつけ薬局」としての地域医療への貢献を果たす分包装業務効率化
チザキ機工株式会社	革新的なトンネル工法を実現する薄型鋼管の製造技術確立事業
有限会社本間農機	旋盤機導入による十勝の農業者ニーズに沿った特殊部品加工への対応力強化
株式会社北海道宝島旅行社	体験交流型観光商品販売業務効率化システムの導入
合同会社アール工房	建築分野進出のための家具製造での許容寸法の拡大計画
大開技術コンサルタント株式会社	クラウド解析を併用した非対面型3次元 UAV 測量サービスの開発
株式会社坂口精肉店	コロナ禍の中食ニーズに対応するミートファクトリー事業の構築
ヤマグチ鉄工株式会社	プレスブレーキ機械導入によるステンレス素材加工幅の拡大！！
株式会社こ RISE	保育施設の働き方改革を実現するスマートウォッチアプリ開発事業
帯広削蹄所合同会社	最新削蹄枠増台により肉牛の削蹄をスタンダードに！
株式会社畔田商店	最新型しらたき生産設備導入と料理専門家との協業による新製品開発事業
株式会社北海道えぞ鹿ファクトリー	えぞ鹿肉を用いたペットフード製品拡大のためのレトルト殺菌機導入事業
合同会社メディカルオフィス K	コロナ禍で選ばれる個室低酸素トレーニングシステムの開発
有限会社らうす海洋深層水	海水濃縮装置の導入による大幅な生産性向上と新製品開発事業
近藤歯科医院	CT 導入の3次元解析による小児の顎顔面口腔育成治療などの正確な診断
秋田谷農園	自動販売機導入と未利用農産物の活用による野菜・果実の販路拡大
株式会社進藤鑄造鉄工所	EDS 搭載走査型電子顕微鏡及び鑄造専用生産管理システム導入による品質及び生産コストの改善
株式会社巧匠	ポストコロナに対応 5軸制御 NC ルータを活用したオフィス用デザイン家具の開発
有限会社鈴木商店	販路の新規開拓！3D フリーザー導入で冷凍ホタテ製品の高品質化
株式会社 HaReL animal clinic	道内屈指の検査力を備え、コロナに打ち勝つ治療モデルの確立と区の検査機関の両立を目指す事業
株式会社プロファイル	手洗い洗車の全自動化により実現する、サービス水準と生産性向上事業
有限会社堀田機工	溶接作業の生産性向上を目的としたロボット溶接機の導入
株式会社 AmbiRise	行政あて電子請求プラットフォームの提供による行政及び地域事業者のデジタル化
有限会社道北トロフィー商会	レーザー加工機による特殊加工品を EC 市場を通じて非対面セールス拡大
楡印刷株式会社	組織再編を契機とした営業・生産体制の変革による印刷企画会社への進化
株式会社マルサク伊藤水産	ナノ・マイクロバブル発生装置導入による強いホタテの育成
カジムラ工業	鉄筋自動曲げ機の導入による、鉄筋加工の生産性向上
株式会社アイワード	道内初導入の印刷物デジタル校正システムで「ゼロロケット品質（不良品ゼロ）」を実現する
合同会社蝦夷ノ富士醸造	日本食文化を担う、熟練技術と専門知識を要する「米こうじ製造」の自動化および仕組化
株式会社 VETELL	業界初の埋込式マイクロチップを利用した牛体温データクラウド集積システム構築事業
株式会社アサヒ金物	カーポート用新屋根材の市場投入による設置現場での作業効率化

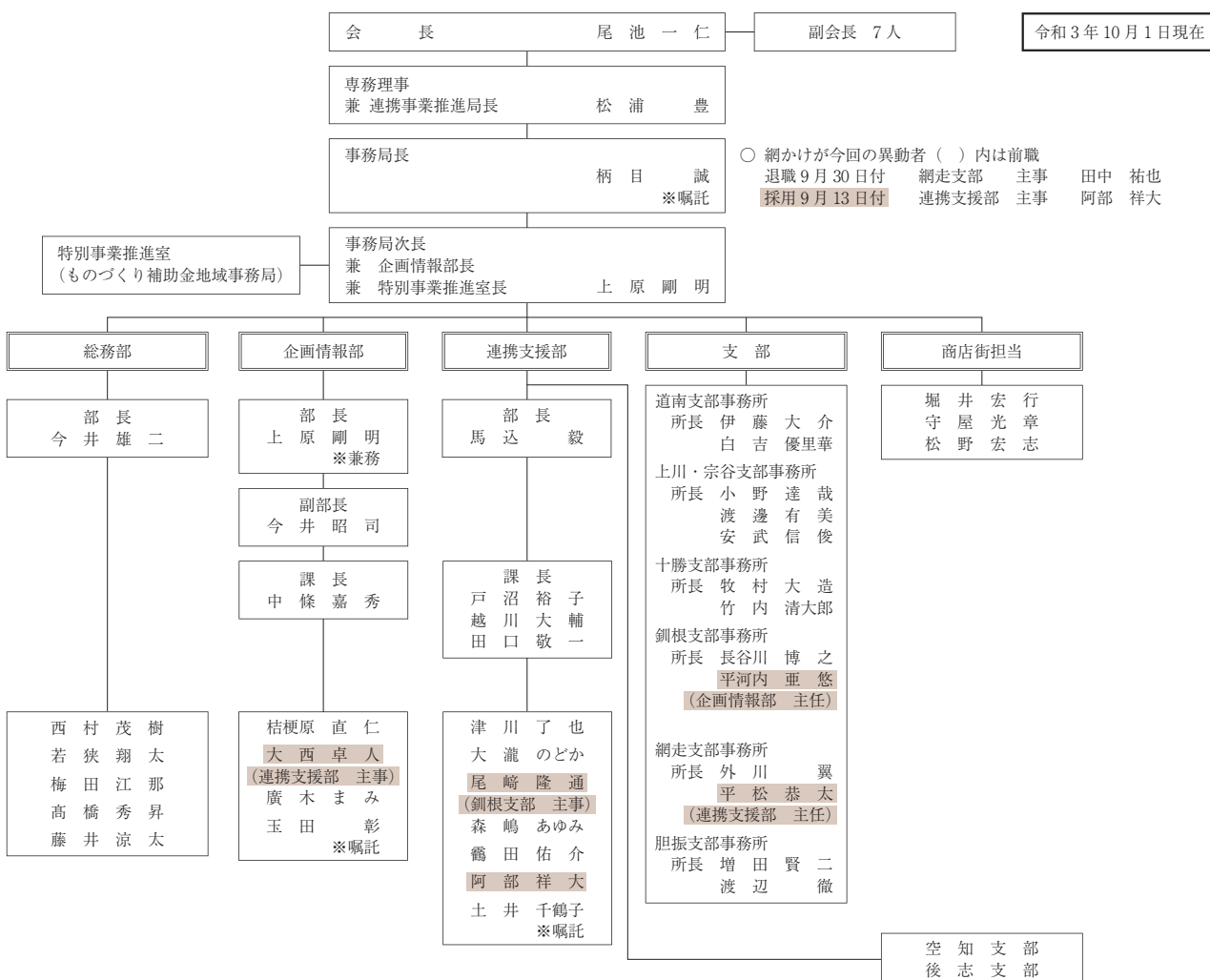
商号又は名称	事業計画名	商号又は名称	事業計画名
株式会社こめしん	独自の玄米炊飯技術を活用した新商品を開発し、テイクアウト需要に対応	株式会社サホロミルク	酪農における自動化機械導入からの収益向上と地域活性化への効果
株式会社感動いちば	クラウド型システムによる新聞販売店とのアナログ通販モデルのDX化	株式会社花輪動物病院	今、地域で受け止められないガンを罹患したペットを救うための事業
東陽上村アドバンス株式会社	未対応分野への参入と生産性向上を実現するための生産能力の強化	北央銘木×HOKUON	レーザー加工の内製化による製品提案力の強化と生産性の向上
株式会社 AEI INTER WORLD	北海道産原料100%飲みきりサイズ・スティックゼリーの開発事業	株式会社斉藤ファーム	ISOBUS 活用による子牛飼料の生産効率化及び販売頭数の増加
株式会社フクタ	ICT 施工導入による生産性・やりがいの向上および林道整備強化による地域貢献	株式会社サンライズ木工	NC ルータを導入し、木材加工技術の高度化と生産性向上で案件の幅を拡大
帯瀬鉄工有限会社	十勝の酪農・畜産の生産性向上を支える「ミキサーフィーダー」の製造能力拡大	株式会社美好屋	変わらないために変える！生産プロセス改善と新たな付加価値商品
有限会社タナベ	シュレッダー破砕物の選別におけるアルミ選別機導入計画	ジュースアップネクスト株式会社	ディーゼル車尿素 SCR システム用 NOx 還元剤製造工程改良設備導入・試作品開発、及び温暖化対策用新機材導入
株式会社アクト	寒冷地の冬期間に良質なたい肥生産を図る発酵システムの開発	株式会社アース技研	攪拌混合機及びふるい機導入による増産体制の確立
ソーゴ印刷株式会社	非対面型印刷ビジネスで効率化を図り、WEB や動画などデジタル商品を強化！	ユニ建材有限会社	振動スクリーン(水洗式)導入で高付加価値な砂利を生産する事業
有限会社千田農園	新型予冷庫導入による新たな出荷スタイルの導入		

【グローバル展開型】

商号又は名称	事業計画名
株式会社 MIJ labo	世界最高品質システムで挑む牛肉質評価のグローバル市場開拓
株式会社イーアンドエム	ペットボトルフレークの品質向上による海外販路開拓事業

**ものづくり補助金北海道地域事務局**  
**お問合せ先** 札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7ビル 3階  
 TEL:011-522-9300 H P:https://mono-ho.jp/

職員異動のお知らせ



北海道経済産業局からのお知らせです

## 中小企業・小規模事業者のための経営相談と 専門家派遣について

中小企業庁では、中小企業・小規模事業者からの経営相談を受けた地域の支援機関(※)が、相談対応した際に当該支援機関では解決が困難な経営課題について、それぞれの課題に対応した専門家を派遣し、その解決を支援する仕組み(専門家派遣システム「中小企業119」)を設けております。(1年度につき原則3回まで無料)

中小企業119のホームページ：<https://chusho119.go.jp/>

(※) 道内の商工会、商工会議所、北海道中小企業団体中央会、(公財)北海道中小企業総合支援センター、北海道信用保証協会、金融機関、北海道よろず支援拠点  
支援機関につきましては、上記の「中小企業119」のホームページ上で検索可能です。

### 対象者

中小企業者、小規模事業者等及び起業・創業を目指す者(以下、事業者)

### 実施期間

2022年2月末まで(令和3年度事業の予算がなくなり次第終了)

### 利用方法

#### 1. 支援機関へ経営相談を行う

経営課題を抱えている事業者は、支援機関にご相談下さい。

まずは支援機関が相談対応を行います。

#### 2. 支援機関で解決が困難な場合、支援機関から専門家に支援を依頼する

支援機関が相談対応を行う中で、専門分野の知見が必要な経営相談に対して、中小企業119に登録されている専門家に派遣依頼の申請をします。

#### 3. 支援機関から派遣日程の調整を行う

支援を実施する専門家が決まったら、支援機関から事業者及び専門家へ支援日程調整の連絡をします。

#### 4. 支援終了後、支援実績を支援機関へメール連絡

専門家による支援が終了したら、担当した支援機関まで支援を受けた実績等をメールでご連絡ください。

利用方法の詳細につきましては、中小企業119ホームページをご確認下さい。

専門家派遣に関する  
お問い合わせ先

中小企業119専門家派遣事業事務局(株)パソナ  
TEL:03-5542-1685 (平日9:00~17:00/土・日・祝日・年末年始除く)

お問い合わせ先

経済産業省北海道経済産業局中小企業課  
北海道札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎5階 TEL:011-709-2311(内線2576)

# がんばる組合 ～白鳥台ショッピングセンター商業協同組合～

## 事例紹介

### 白鳥台ショッピングセンター商業協同組合の歴史



室蘭市が造成した一大住宅地「白鳥台ニュータウン」は、既存の市街地商店街から離れて立地し、入居者からは、遠出せずとも買い物を完結させられる充実したショッピングセンターの建設を求める声が寄せられていました。昭和46年、その強い要望を受けて、室蘭市内の有志13店舗は、ワンストップショッピングが可能な地域密着型の共同店舗を開設、運営するべく事業協同組合を設立されました。

### 苦境に立たされた組合

時代の流れとともに少子高齢化や都市部への人口流出など外部環境の変化に伴い、顧客誘引の中心的な役割を果たしていた食品スーパーが平成30年に撤退。共同店舗としての集客力、売上は大きく落ち込み、存続が危ぶまれる事態に陥りました。

苦境に立たされた組合でしたが、買い物難民を出さないこと、存続を求める地域住民の後押しも受け、必死の誘致交渉を行いました。交渉活動の末、最終的に全国にチェーン展開する小型ホームセンターの出店が実現されました。その結果、多くの人買い物が訪れ、集客が高まり、テナント出店先としての魅力向上につながり、高い専門性と意欲のある個店が相次いで新規出店しました。

### 新たな一歩を進みはじめる組合

小型ホームセンターを主軸に据えたワンストップ型の売り場づくりにより、地域の高齢者をはじめ幅広い消費者ニーズの喚起に成功し、集客力、売上は大幅に向上しました。その後も、サンドイッチ専門店や焼き菓子・パン専門店など従来の白鳥台にはなかった魅力ある個店の新規出店



### これからも地域に愛されるショッピングセンターとして

組合では現在も、魅力ある共同店舗を目指しながらテナント誘致活動を進めております。

地域に愛され、より一層の集客力・競争力を高めていくことを目標に、地域の消費者ニーズ、来店者の声を反映した売り場づくり・対面販売のメリットを活かした親身な接客を一層徹底し、これからも愛される地域のショッピングセンターとして、新たな展開に力を入れています。

### 白鳥台ショッピングセンター商業協同組合

〒050-0054 北海道室蘭市白鳥台5-1-4 代表理事 田中 健太 TEL:0143-59-5010

# 9月の道内景況

情報連絡員レポート



## 主要DI引き続き悪化 緊急事態宣言下による影響大きく

### 概況

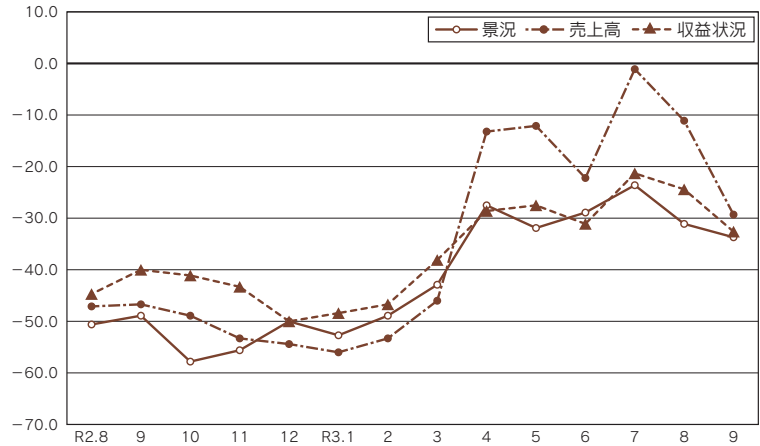
全業種の主要DIは、前月よりマイナス幅が拡大し、厳しい結果となった。

緊急事態宣言の発令により、人流が抑制され消費行動や営業活動に大きな影響を及ぼした。

業種別の比較では、前月と比べ製造業は、「資金繰り」以外、非製造業では、「景況」「資金繰り」以外の項目でマイナス幅が拡大する結果となった。

情報連絡員報告によると、製造業は、原材料の不足と高騰による価格転嫁に苦慮しているとの声が聞かれた。非製造業では、人材不足に加え、東南アジアの新型コロナウイルス感染症拡大による工場閉鎖や、中国の電力不足による影響で商品の入荷が遅れている状況となっている。また、太平洋沿岸で大規模に発生した赤潮の漁業被害で、魚介類を扱う事業者が、大きな影響を受けるなど、今後も厳しい状況が予想される。

主要DIの推移



### 景況天気図(前年同月比)

	全業種			製造業			非製造業		
	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比	8月	9月	前月比
業界の景況	$\Delta 31.1$	$\Delta 33.7$	$\Delta 2.6$ ↓	$\Delta 25.0$	$\Delta 33.3$	$\Delta 8.3$ ↓	$\Delta 34.5$	$\Delta 33.9$	0.6 ↑
売上高	$\Delta 11.1$	$\Delta 29.3$	$\Delta 18.2$ ↓	$\Delta 12.5$	$\Delta 27.3$	$\Delta 14.8$ ↓	$\Delta 10.3$	$\Delta 30.5$	$\Delta 20.2$ ↓
収益状況	$\Delta 24.4$	$\Delta 32.6$	$\Delta 8.2$ ↓	$\Delta 15.6$	$\Delta 36.4$	$\Delta 20.7$ ↓	$\Delta 29.3$	$\Delta 30.5$	$\Delta 1.2$ ↓
販売価格	$15.6$	$10.9$	$\Delta 4.7$ ↓	$12.5$	$12.1$	$\Delta 0.4$ ↓	$17.2$	$10.2$	$\Delta 7.1$ ↓
取引条件	$\Delta 4.4$	$\Delta 9.8$	$\Delta 5.3$ ↓	$3.1$	$0.0$	$\Delta 3.1$ ↓	$\Delta 8.6$	$\Delta 15.3$	$\Delta 6.6$ ↓
資金繰り	$\Delta 12.2$	$\Delta 7.6$	4.6 ↑	$\Delta 18.8$	$\Delta 12.1$	6.6 ↑	$\Delta 8.6$	$\Delta 5.1$	3.5 ↑
雇用人員	$\Delta 8.9$	$\Delta 12.0$	$\Delta 3.1$ ↓	$\Delta 3.1$	$\Delta 6.1$	$\Delta 2.9$ ↓	$\Delta 12.1$	$\Delta 15.3$	$\Delta 3.2$ ↓

(凡例) 30以上 10~29 9~△10 △11~△29 △30以下



**天気図の見方** 各景況項目について調査月と前年同月を比較して、「増加」(または「好転」)したという回答(構成比)から「減少」(または「悪化」)という回答(構成比)を差し引いた値(DI)をもとに作成。天気の表示は凡例のとおりです。

## 製造業

- ・緊急事態宣言の影響もあり、人の流れが大幅に低下した月になった。  
(水産食料品/小樽)
- ・例年9月～10月は、秋鮭シーズンとなるため、組合員の工場は例年通りであれば安定稼働する時期である。9月前半は海水温の影響から、秋鮭の水揚げが少なかったが、9月後半から鮭が獲れだし、9/20時点で昨年比141% (5221ト) となっていることから、活気が始めている。(水産食料品/網走)
- ・全国平均との比較でも、北海道の出荷量は味噌・醤油ともに良くない状態が続いている。製油メーカーのように原材料高騰による値上げができず、変わらず厳しい状況にある。  
(味噌・醤油/全道)
  - ・味噌出荷量：単月 前年対比 96.8%
  - ・醤油出荷量：単月 前年対比 98.1%
  - ・令和3年1月～8月の道内・累計出荷量：味噌 前年対比 95.1%
  - ・醤油 前年対比 96.2%
  - ・令和3年1月～7月の全国・累計出荷量：味噌 前年対比 96.1%
  - ・醤油 前年対比 100.5%
- ・製材市況は、カラマツは保合～強含み。エゾ・トドマツも強保合～強含み。原木市況も、カラマツは原木の不足感から保合～強保合。エゾ・トドマツは保合～強保合。トドマツ原木、カラマツ原木共製材受注が順調にある模様で在庫確保に動く気配が出ている。紙原料は、今のところ約はないよう順調に集荷されており、木質バイオマス原料については、順調に集荷されている。外材の高騰、コンテナ不足等により輸入製材の入荷が遅れていることから道産製材は競合しており、今後、北米材については、一服感が出ているが欧州材がどのようになるか様子を見る必要がある。(一般製材/全道)
- ・原木集荷困難なことから、買い入れ単価が上昇。併せて、製剤販売価格の値上げを下半期から依頼している。概ね状況を理解してもらい価格は了解いただいた。

- ・9月の生コン出荷量はおよそ380千m<sup>3</sup>。(前年同月比98.1%)  
(一般製材/上川)
- ・地域別には、前年同月を上回った分会(協組)は29分会(協組)中、15分会(協組)で前年(増加は17分会(協組))を下回った。前年同月と比較して、増加したのは後志、宗谷、富良野地区など。一方、減少したのは苫小牧、北東十勝、北見地方などであった。(窯業・土石製品製造業/全道・生コン)
- ・空知地域の砂利需要は、農業用暗渠疎水材が例年並。災害対策事業が昨年終了した反動により、砂利需要が減少した。砂利事業は縮小であったが土木建築業が順調であったことにより雇用増となった。(窯業・土石製品製造業/全道・砂利)
- ・メーカーから仕入商品の値上げの告知が届いている。工賃を伴わない製品の値上げを売価に転嫁させるのは比較的簡単であるが、工賃の値上げには苦慮している。(窯業・土石製品製造業/全道・ガラス)
- ・高齢化と人材不足が深刻化で後継者の育成も進んでいない状況でありまた、新卒者の定着率も低く熟練技術者の確保も難しくなっており、廃業する事業所も出ている。造船部門は仕事量確保しているが、橋梁陸機部門は仕事量の減少で職種によって過剰人員が発生している。造船厚板鋼材価格が過去最大のトン当たり二万千程度の値上が予想されトン当たり十万台になり、造船各社は現在建造中の船舶は船価が低い時期に受注したため鋼材値上げの幅が大きく非常に厳しい状況。(金属製品/函館)
- ・緊急事態宣言下、営業活動が制限され、先行き不透明(金属機械工作/全道)
- ・全体的に低調(金属機械工作/札幌)
- ・釧路地域においては日本製紙釧路工場が稼働を停止しに伴い、今後の地域経済への影響を懸念する。(金属機械工作/釧路)
- ・先月に続き、燃料・原材料の高騰の影響により、販売価格の値上げが続いている。(家具/旭川)

## 非製造業 (卸・小売・商店街・サービス業)

- ・靴、履物はコロナ感染拡大による工場閉鎖、中国の電力不足などの影響から東南アジアからの入荷が遅れている。紳士用フォーマル商品は百貨店の売り上げ減少が大きく響いており、不採算店舗のスクラップが加速している。生活雑貨等の必需品は売上増の傾向で安定しているが、輸入品は単価の上昇、納期遅れで減収。オフィス機器等は需要が減少、収益も悪化している。(各種商品/札幌)
- ・令和3年9月期の当組合員付高は卸卸、荷受合計で1,324,664千円で先月の8月実績より、154,014千円の減少。原因としては、8月の猛暑による生育不足の影響が残っており、市場内の入荷率が多くなかったことが挙げられる。買付高の減少は先月時点である程度は予測されていたが、10月以降の緊急事態宣言解除後に秋季農作物の入荷量増加と合わせて、組合員買付高の増加が期待される。(野菜・果実/札幌)
- ・緊急事態宣言下での外出自粛などもあったため、節約志向が色濃くなっていることもあり、売上は前年割れしている。価格競争がやや強まり、納期遅れで、ガソリン高騰による物流コストも懸念材料である。(菓子/全道)
- ・メーカー工場からの半導体供給不足が続き、LED照明器具等の商品にも納期の遅れが出てきている。(電気資材/全道)
- ・緊急事態宣言下、飲食業は時短営業や休業を強いられ、それに伴う卸売業者への影響、外出自粛による小売店への来店頻度の減少などが目立っている。1か月間の緊急事態宣言制限で組合員は疲弊している。(各種商品/新ひだか)
- ・前年比較(2019年比較) 物販見込 96.5% (70.7%) 金融 99.8% (70.3) 全体的に昨年より微減となったが、物販・金融ともに一昨年比70%と厳しい状況が続いている。業種別では、昨年はGOTOキャンペーンにより、旅行関連が回復の兆しが見られたが、本年は緊急事態宣言下にて6割程度になった。衣料品・自動車関連も低調であったものの、引きこもり需要の影響から家電系の売上増加と単価の値上がりによる燃料系の売上が前年より増加した。(各種商品/旭川)
- ・全体的にまだまだ景気の回復は見込めなく、一般家庭にも影響があり高級品が売れなくなっている。単価を下げて小単位での提供など工夫をしている。季節品であるサンマが不漁で、売れ行きもよくない。秋鮭の入荷も少なく、価格も高く。生筋子については、毎年価格が上昇している状況。魚を扱うお店全体として、売上が減少している。(各種商品/札幌)
- ・緊急事態宣言延長の影響で、9月は客足が落ちる一方だった。9/25に行った特売日(一日限定)の集客は、通常繁忙期の土曜日より売り上げが悪かった。(各種商品/小樽)
- ・びばい応援券(地域プレミアム商品券)発行により、今月は売上があがった。(各種商品/美瑛)
- ・9月は、連休があったものの緊急事態宣言下のため旅行者や修学旅行生などもほぼ皆無の状態。周辺ホテルでも日によっては混雑している日もあったようだが、昨年のようなGOTOトラベル「地域共通クーポン」の期待感もない状況。店舗によっては、これから差し迫ってくる借入金の元金返済に不安な日々を送っている。当連合会においては、今月(最終日10月1日)約100名の店舗従事者のワクチン接種が無事に終了し、10月からは緊急事態宣言も解除され、少しずつ観光客が回復してくれることに期待する。(各種商品/函館)
- ・緊急事態宣言による影響は大きく、季節商品の取扱店、飲食店の売上の減少が大きい。商店街の人通りも少なく、閑散とした状況。9月後半は道の駅などで集客が増加している。(各種商品/室蘭)
- ・売上高前年比102.8%の実績で、青果物販売も軌道に乗りつつあり寄与した。(野菜・果実/札幌)

- ・9月は店のイベントを延期したので、地元客は減少。しかし連休の影響で観光客の来店は多かった。赤潮の影響で魚介類については大打撃を受けている。(鮮魚/釧路)
- ・秋の収穫時期をむかえ、水稻に関しては、豊作であるが、買取価格が2割ほど下がっている。農作物全体では、夏の猛暑、干ばつで収穫不良のため価格が高騰している。農家、業界ともに全体的によくはない秋の収穫を迎えた。(農業用機械器具/札幌)
- ・原油価格は、前月末から上昇を続け、今月末には1バレル当たり80ドルにも届きそうな高い水準にあり、さらなる上昇も懸念されている。原油価格が2割ほど増分については、適宜小売価格に反映させていることから、SSにおける販売価格は高止まりの状況。一方、安値市況が続く一部激戦地では、地場中小零細企業の経営は厳しい状況である。全国ベースでのガソリン販売量を見ると、依然としてコロナ前の状況には回復していない。9月末で全国の緊急事態宣言がすべて解除されたことから、停滞していた企業活動、人流の活性化が予想され、高値感によるガソリン販売への影響が懸念されるものの、今後の販売増に期待したい。(燃料/全道)
- ・9月は原油価格が月初めから上昇、小売店の卸価格もそれに伴い上昇改定され、末端価格も改定された模様。収支状況は従来と同じく厳しい利益口銭で推移、コロナによる減収影響もあり厳しい経営となっている。(燃料小売業/旭川)
- ・緊急事態宣言の長期化による影響から、消費動向もマイナス動向が強くなってきた。(電気機械器具/全道)
- ・新車の増産や、半導体不足等の影響による新車の納車遅れなどがあり、商品自動車の仕入、確保に苦労している声を多く聞くので、早期の正常化を望む。(中古自動車/札幌)
- ・自転車のシーズンはほぼ終わり、除雪機やストーブなどの点検が始まってきている。(自転車・自動車/全道)
- ・百貨店の8月売上高は3億1,265円(前年同月比3.3%減)緊急事態宣言の解除に伴う、道内外からの観光客に期待するが、飲食店の現状は依然として厳しい。(商店街/帯広)
- ・昨年はGOTOトラベル事業などもあり増加傾向にあった時期であったが、今年は緊急事態宣言の延長に伴うキャンセルがあったため減少した。シルバーウィーク中の入込は一部あったものの、修学旅行のキャンセルや延期があり、宿泊施設と併せて、体験事業者への影響も出ている。(旅館/青森)
- ・コロナ感染症の新規感染者数は減少傾向にあるが、入浴客の増加傾向には繋がっていない。日常の衛生管理に加えて、飛沫感染防止のために入浴客にはボスターなどで「黙浴」を促している。(公衆浴場/全道)
- ・DX(デジタルトランスフォーメーション)を進める企業や基幹系システムをクラウド化する企業が中小企業にまで広がっており、それらのシステム開発案件が増加して、道内の中小IT企業の半期業績はコロナウイルス感染前まで回復しつつある。今後も、首都圏を中心とした大手製造企業のAI、IoT、5Gに絡む開発案件の発注打診が増加して、明るい見通しを先読みする経営者が多い。しかし、売り上げは伸長しても開発単金が伸びず、人件費が上昇して利益確保へ反映されていないため、案件増加が必ずしも業績向上には結びついていない。さらに、人材不足が続いており「仕事はあるが人がいない」という状況は変わっていない。上場企業に当組合員企業がM&A(株式譲渡)される事象が発生した。経営者の加齢が進むことや後継者難、保有技術の継承や人材確保等を理由に今後も他の道内中小IT企業でも事業承継に絡むM&Aの増加が予測される。(ソフトウェア/全道)
- ・新型コロナウイルス予防対策に組合員各社苦慮している。(土木建築サービス/旭川)

## 非製造業 (建設・運輸業)

- ・公共工事に関しては年度内完成の工事は工期が短く、また金額も小さくなっている。民間工事に関しては、道内で大きな物件が色々動き出しており、着工も進んできているように感じる。同時に、技術者不足が発生してきており、早めに人員を確保することが求められる。そういった状況から、仕事を受けるが受けないかの判断を早くしておく事が求められる。(電気工事/全道)
- ・工事繁忙期を迎え業界全体に人手不足の状況が続いている。前年同期に比べ、完成工事額、新規受注の減少傾向が散見される。(左官工事/全道)

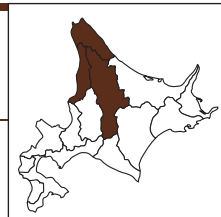
- ・組合員が受注している工事は後半には入っており、工事の追い込みによって多忙を極めている状況。(管工事/名寄)
- ・昨年の状況からは改善しているが、扱うものに対しては増減のばらつきがある。(一般貨物自動車運送/全道)
- ・農産物の扱いについては、前月と比べると微増だが、昨年より落ち込んでいる。水産物については、落ち込んでいる(太平洋沿岸の赤潮の影響)。日用雑貨品についても、荷動きはよくない。(一般貨物自動車運送/石狩)

# 支部だより



## 上川・宗谷支部(旭川市)

所管／上川・宗谷総合振興局・留萌振興局管内  
駐在職員／小野事務所長・渡邊主任・安武主事



～森の未来をつくる～

### 上川中部森林整備事業協同組合に青年部を創立

去る令和3年10月8日、上川中部森林整備事業協同組合(佐々木斉理事長組合員7名)の青年部創立総会が開催されました。

上川中部森林整備事業協同組合は造林の共同受注、立木の共同購入を主たる事業として、平成12年に設立されました。道有林を整備し、道産木材の安定供給に貢献しています。近年、林業では高齢化が進み若手人材の確保が喫緊の課題となっています。そういった現状を踏まえ、組合は令和2年4月に開校した



北海道立北の森づくり専門学院の現場研修などに、組合員が外部講師として講義を行うなど、人材育成に注

力しています。

外部講師には今回設立された青年部構成員が派遣され、熟練された技術を生徒に伝えています。

池田青年部長は「立ち上がったばかりで何もわからない状態ではあるが、青年部の皆と協力しながら団結して活動していきたい。」と話されました。

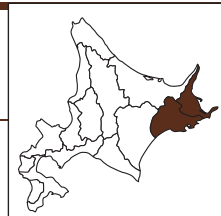
今後青年部の活動が活発化することにより、旭川をはじめとする上川地方林業の振興発展に繋がることが期待されます。



上川中部森林整備事業協同組合 青年部

## 釧根支部(釧路市)

所管／釧路総合振興局・根室振興局管内  
駐在職員／長谷川事務所長・平河内主任



### 厚岸ウイスキーがチョコになりました！

厚岸町の厚岸蒸溜所で製造され、地域のみならず全道・全国から注目されている厚岸ウイスキー。

厚岸は、湿原の草や海藻の成分が含まれたピートが採れる非常に珍しい地域であり、海流の影響で生じる海霧が潮の香りを運んでくれます。同蒸溜所が理想とするアイラモルトのようなウイスキーは、こうした熟成環境のもと製造されております。

2018年からリリースされ、新商品が発売される度にすぐに完売。常に入手困難なお酒となり、今や厚岸町の名産品となりました。その厚岸ウイスキーを使用したチョコがロッチェより発売されました。

商品名は「YOIYO厚岸-芒種」。「YOIYO」はロッチェが全国から選び抜いたお酒を香りごとチョコレートに閉じ込めたこだわりのブランドで、今回はシリーズ第3弾となります。同蒸溜所が今年5月に発売した「厚岸シングルモルトジャパニーズウイスキー

芒種」をミルクチョコレートに合わせ、スモーキーな香りとこく深い甘さとなめらかな口どけを楽しめます。

立崎所長は「麦の甘さとカカオビターが口の中で混然一体となり、芒種の良さを一層引き出してくれる。普段ウイスキーを飲まない人にも楽しんでほしいです。」と話しておりました。「YOIYO」はロッチェオンラインショップで取り扱っております。

ウイスキーファンの方も、普段ウイスキーを飲まれない方も、ぜひ厚岸ウイスキーをスイーツで味わってはいかがでしょうか。



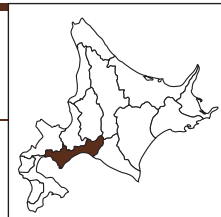
ロッチェオンラインショップ <https://lotte-shop.jp/>





## 胆振支部(室蘭市)

所管/胆振総合振興局管内  
駐在職員/増田事務所長・渡辺主事



### 「LINE」を使った販売促進セミナーを開催!!

去る令和3年9月27日、28日の二日間、苫小牧地区と伊達地区の協同組合日専連パシフィック組合員を対象とした研修会「LINEを活用した販売促進セミナー」を開催しました。

LINEは身近なコミュニケーションツールであり、コロナ禍においては企業と消費者をつなぐツールとしての活用が期待できます。しかし、これまで触れたことのない人にとっては「どのような機能があるのだから?」どのように活用できるのか分からない……」このような声を踏まえ研修前半では、講師である中小企業診断士の田邊勇樹氏から、国内のソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)について、また、その中でもLINEは幅広い年代から利用されていることが説明されました。企業によるLINE公式アカウントの「チャット機能」「クーポン発行機能」「ポイントカード機能」など具体的機能なども解説され、道

内企業による活用事例が数多く紹介されました。

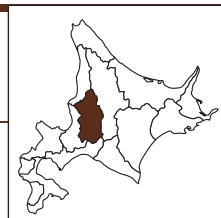
研修後半では、それぞれの参加者がLINEを実際に活用できるまでを目標とし「何のためにLINEを活用するか」「どのようなお客様を想定しているか」「何の情報を伝えたいか」などを検討しました。その後、講師からLINE公式アカウントを活用する際の注意事項や運用ルールについて説明がありました。質疑応答の際には、参加者から熱心な質問も寄せられました。研修終了後には、LINE公式アカウントを早速作成した参加者も見受けられました。

胆振支部では、今後も研修会などを実施して参ります。ご要望などありましたら、お気軽にお問い合わせください!



## 空知支部(岩見沢市)

所管/空知総合振興局管内  
担当/連携支援部 大瀧主任



### 空知エリアの道の駅に行ってみよう!!

新型コロナウイルス感染症の影響により、最近では自宅から1時間圏内の「地元」で観光する近距離旅行の形態である「マイクロツーリズム」が注目されています。

マイクロツーリズムとは、小規模なエリア(地元)で行なわれる限定的な旅行のことで、地域の魅力や文化を深く知り、特産品を味わうことで、地元の良さを再発見するきっかけづくりに繋がります。

遠方への旅行を控える雰囲気が続く中「道の駅」は地元グルメが味わえ、特産品の購入も出来るなど、その土地の魅力を味わうことができるほか、地域の観光情報も入手することができる手軽な観光スポットとして注目を集めています。一方、「道の駅」に関する情報や魅力は、ホームページなどで十分に発信されていないのが現状です。

そこで、空知エリアの「道の駅」の魅力をもっと

知ってもらいたいという思いから、空知総合振興局では、道の駅で味わうことのできるグ

ルメ情報や道の駅で購入可能な特産品情報などをまとめたパンフレットを作成しました。感染リスクを避けながら空知エリアの「道の駅」を巡って、その土地の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。



【パンフレットDLはこちら】

<https://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/maicro/maicro-top.html>

## 中小企業大学校旭川校おすすめ研修のご案内

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で助成制度があります。  
 概要は、旭川校のホームページをご覧ください。(右のQRコードからもご覧頂けます)



人事・労務管理の基本と実務  
**基礎から学ぶ**  
**労務管理とトラブル対応策**

コースNo.  
**30**

1 1月24日(水)～26日(金)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



労務管理の基本や働き方改革等の法律改正のポイントを学ぶと共に、トラブル事例から企業が備えるべき労務管理を学び、自社の労務管理の点検に取り組みます。

生産管理講座  
**基礎から学び演習で体感！**  
**顧客のニーズに応える生産管理**

コースNo.  
**31**

NEW

1 2月1日(水)～3日(金)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



現場管理者の役割を押さえた上で、生産計画の立て方や生産統制の進め方、リードタイム短縮につながる改善の進め方、在庫管理改善の考え方などを学びます。

札幌開催  
 会計情報活用講座  
**1日でわかる！**  
**「利益を生み出す力」のポイント**

コースNo.  
**32**

1 2月2日(木)

受講料：16,000円(税込)

対象レベル：経営者・経営幹部・その候補者



会計情報から経営課題を可視化して現状を客観的に把握することの重要性や、会計情報を自社経営に活用する視点を学びます。

札幌開催  
 部下のやる気と能力を引き出す指導法・基本編  
**部下を育て**  
**組織力を高める手法を学ぶ**

コースNo.  
**44**

NEW

1 2月8日(水)～9日(木)

受講料：22,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



管理者の役割及び部下指導の基本的な考え方を学んだ上で、現場で活用できる手法と計画的な部下育成の取り組み方について、演習を交えて学びます。

顧客の期待を超える！提案営業の進め方  
**ニーズをとらえ**  
**売上げに繋がる提案手法を学ぶ**

コースNo.  
**33**

1 2月13日(月)～15日(水)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：管理者・新任管理者・その候補者



顧客のニーズや問題に対する解決策を提示しながらモノ・サービスを提供していく提案営業の手法や、成果の出るチーム営業の仕組みづくりについて学びます。

組織風土づくりの考え方・進め方  
**社員の能力を引き出し**  
**イキイキと働ける職場をつくる**

コースNo.  
**45**

NEW

1 2月20日(月)～22日(水)

受講料：32,000円(税込)

対象レベル：経営幹部・管理者



働きやすい職場環境を整え、メンバーの能力を最大限に引き出す組織風土をつくるために、どのように組織を変革していくのか事例を交えて学びます。

講座内容詳細は   初めてのの方は

資料請求や講座内容に関してお気軽にお問い合わせください。

電話 0166-65-1200 / FAX 0166-65-2190

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

住所 旭川市緑が丘東3条2丁目2-1

中小企業大学校 旭川校



経営者にも  
退職金を!

# 小規模企業共済制度



**ポイント①** 常時使用する従業員が20名以下  
(商業・サービス業では5名以下)の個人事業主、  
個人事業主の共同経営者(2名まで)  
及び会社の役員の方が加入できます。

**ポイント②** 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 掛金は毎月1,000円~70,000円(500円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額所得控除、受取りは「退職所得扱い」(一括受取)または「公的年金等の雑所得扱い」(分割受取)となります。

**ポイント③** 事業資金の貸付け・災害時のサポートもあります!

- 事業資金等の貸付制度が利用できます(担保・保証人不要)。
- 地震・台風、火災等の災害時にも貸付けが受けられます。



全国加入者  
約48万人の  
実績!

# 経営セーフティ共済制度



**ポイント①** 中小企業で、引き続き1年以上事業を行っている方が加入できます。

- 取引先事業者が倒産して売掛金債権等が回収困難となった時に貸付けが受けられます。
- 取引先との商取引の事実確認だけで、迅速に貸付けが受けられます。

**ポイント②** 無理のない掛金、税制面での大きなメリット!

- 月額5,000円~200,000円(5,000円単位)の範囲内で自由に選択できます。
- 掛金は全額「損金(法人)」または「必要経費(個人事業)」に算入できます。

**ポイント③** 最高8,000万円まで貸付けが受けられます。

- 掛金総額10倍の範囲内で、回収困難となった売掛金債権等の額
- 貸付条件は「無担保・無保証人」「無利子」※ただし、貸付けを受けた場合、貸付額の10分の1の額が、積立てた掛金から控除されます。

**ポイント④** 40ヶ月以上掛けていれば、

- それ以降掛金を掛けなくても、共済金の貸付けは受けられますので安心です。
- 解約しても共済金の貸付けを受けていなければ積立てた掛金の全額が戻ります。



本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目  
プレスト1-7 3階

TEL/011-231-1919  
FAX/011-271-1109

本制度は、法律に基づき独立行政法人  
中小企業基盤整備機構が運営しています。

(独)中小企業基盤整備機構  
共済相談室

TEL 050-5541-7171



## 商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

札幌支店	〒060-0002 札幌市中央区北二条西 3-1-20	TEL : 011-241-7231
函館支店	〒040-0001 函館市五稜郭町 33-1	TEL : 0138-23-5621
帯広支店	〒080-0013 帯広市西三条南 6-20-1	TEL : 0155-23-3185
旭川支店	〒070-0035 旭川市五条通 9-1703-81	TEL : 0166-26-2181
釧路営業所	〒085-0847 釧路市大町 1-1-1	TEL : 0154-42-0671

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



## 北海道中小企業団体中央会

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 3階

TEL 011-231-1919 FAX 011-271-1109

ホームページアドレス <https://www.h-chuokai.or.jp>

発行日/2021年11月1日(毎月1日発行)

\*この機関誌は、誰もが読みやすいユニバーサルデザインフォントと環境にやさしい植物油インキを使用しています。

